

信州大学医学部附属病院に
過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
薬剤部における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「術後疼痛管理における多角的鎮痛法の浸透による臨床アウトカムの評価」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	術後疼痛管理における多角的鎮痛法の浸透による臨床アウトカムの評価
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 薬剤部
研究責任者(職名)	内藤隆文(教授・薬剤部長)
研究実施期間	医学部長による許可日～2031年3月31日
研究の意義、目的	術後疼痛管理において、複数の鎮痛薬を併用する方法である多角的鎮痛法が推奨されています。本研究では、多角的鎮痛法の実施状況の変化や、それによる有効性や安全性といった臨床アウトカムを評価することを目的とします。
対象となる方	2023年5月1日～2023年5月31日および2025年11月1日～11月30日の期間に当院で手術を実施し、手術後に術後持続鎮痛を実施した方
利用する診療記録	鎮痛薬の処方状況、疼痛の程度、副作用の有無、術後持続鎮痛の継続日数、術後の回復状況、 手術実施診療科、年齢、性別、体重、臨床検査値、併用薬
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、両期間について、多角的鎮痛法の実施状況に差があったか、副作用の発生頻度に差があったか等を検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 信州大学医学部附属病院薬剤部 薬剤師 岩間創 電話:0263-37-3013

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。